

関係のなかで、本人の主体性を支える

- ◆日時：2017年12月16日(土) 13:00~17:00 (12:30受付開始)
- ◆会場：大田区立大田福祉作業所 (地図参照)
(東京都大田区大森西三丁目3番地9号 電話：03-3763-8739)
- ◆講演： 「関係のなかで、本人の主体性を支える」～エピソード記述を用いた取り組み
講師 鯨岡 峻 (京都大学名誉教授)
- ◆実践発表 「家族になる」
発表者 江澤 宏之 (NPO 法人つどい 重度身体障害者グループホームきぬた)
- ◆司会：金沢 信一 (大田福祉作業所)
- ◆参加費：無料 (サポート研会員でない場合資料代2,000円が必要です。)
会場の定員は80名です。定員になり次第締め切りますので必ず事前の申し込みをお願いいたします。

開催趣旨

サポート研東京セミナー2017では、関係発達論やエピソード記述の提唱者である鯨岡峻先生をお招きします。関係発達論の観点から、関係のなかで本人の主体性を支えることについて、エピソード記述を用いた実践の取り組みをふまえ、講義をしていただきます。私たちは意思決定支援のベースには、関係のなかで主体を支えるというあり方が欠かせないと考えます。鯨岡先生はエピソード記述を用いた実践の振り返りから、本人と家族や保育者、支援者の関わりの接面において主体がたち現れること、育つことの重要性を長年にわたり探求され、私たちはそこから実践に欠かせない大切な視点を学んでいます。今回のセミナーは実践において、さまざまに悩み、惑いながら、本人の主体を支えるにはどうであればいいのか、それを改め考える貴重な機会になるものだと思います。どうぞご参加下さい。

- 13:00~13:10 開会挨拶 赤塚光子 (当会会長)
- 13:10~15:00 講演「関係のなかで本人の主体性を支える」 京都大学名誉教授 鯨岡峻
- 15:15~16:30 実践発表「家族になる」 グループホームきぬた 江澤宏之

(お名前、会員あるいは非会員、所属、連絡先を記載してください)

◇申し込みファクシミリ 044-271-8788 (サポート研事務局) (この用紙のままファクシミリしてください)

またはメール (support-ken@forest.ocn.ne.jp)

※会場は京浜急行大森町駅西口から徒歩10分程度

会員・非会員 (☑してください)

お名前	
所属	
連絡先	



